土研式貫入試験機 S-213

土研式貫入試験器 S-213 は、土木研究所が斜面調査用に小型軽量化した貫入試験機です。ロッドはφ25mm、コーンはφ30mm、重錘は 5kg で、ワイヤー・滑車付き三脚が付属しています。

重錘の打撃回数と貫入量との関係から道路路床・路盤の相対的支持力強度、更に N 値も測定できるもので CBR 試験・平板載荷試験等と同様の目的に適用されます。

メーカー名	西日本試験機

▶特長

・地表から所要深度までの連続データが得られ、路盤下層の影響を過小に見積る心配なし

・道路ガス工事、電話線工事の完成後の復旧工事の点検用にも使用可能

・道路路床・路盤の相対的支持力強度を測定可能

・N 値測定も可能

▶構成品

コーン ×1、貫入ロッド ×1、案内棒 ×1、案内継棒 ×1、重錘 ×1、三脚 ×1、ワイヤー ×2、貫入案内指示板 ×1、取扱説明書

▶仕様

型式	S-213
コーン	先端角度60°、円錐底部φ30mm・・・・・・1個
貫入ロッド	長さ1000mmφ25、刻印10mm毎・・・・・・1本
案内棒	長さ1000mmφ25、底部オモリ受け・・・・・・1本
オモリ	重量5kg・・・・・・1個
案内継棒	長さ850mmφ25・・・・・・1本
三脚	長さ2000mm(2本継)、ワイヤー用滑車付き・・・・・・1式
ワイヤー	φ3mm、把手付き・・・・・・2本
貫入案内指示板	リング式・・・・・・1枚